

ながい 市議会だより

平成30年 8月
(2018)
第122号



△防火パレード

▽小学生の議場見学



もくじ

6月定例会の概要	2
一般質問	3
予算特別委員会総括質疑	9
政務活動費の収支報告	10
人事・請願・9月定例会日程	11
常任委員会の活動、わだい、おすすめの風景 ...	12

6月定例会

6月定例会を6月4日から25日までの22日間の日程で開催し、追加議案を含め、報告5件、一般議案12件、補正予算4件、請願2件、人事案件1件について審査、審議しました。その結果、請願2件は継続審査となりましたが、その他の議案はすべて原案通り可決しました。

なお、一般質問では11名の議員、予算総括質疑では3名の委員が当局の考えをただしました。

旧長井小学校第一校舎 条例を設定

旧長井小学校第一校舎を学校施設から切り離し、「まなび」と「交流」の拠点として活用すべく、現在、耐震性を高める工事を行っています。

平成31年4月の開設を目指し、本条例により公の施設を設置する際に必要となる諸規定のほか、指定管理者による管理の基準等を定めるものです。

置賜定住自立圏の形成に 関する協定を締結

置賜地域において、定住自立圏を形成するため、中心市である米沢市と長井市・南陽

市・高畠町・川西町・小国町・白鷹町・飯豊町との間において、それぞれ定住自立圏形成協定を締結するものです。

定住自立圏は、中心市の都市機能や周辺市町村の農林水産業、自然環境、歴史及び文化など魅力を活用し、相互に機能を補完して全体として魅力あふれる地域を形成しようとする構想です。

国が定める定住自立圏構想推進要綱に基づき、中心市と周辺市町村が1対1で協定を締結し具体的な施策を進めていきます。

その取り組みに対し、中心市及び周辺市町村に対し国から特別交付税が措置されます。

補正予算 国語力増進 事業に575万円

子どもたちへの読み聞かせによる国語力の増進を図る事業として、平成29年度に引き続き行うもので、①家庭における読み聞かせの定着により、意欲と地頭の向上の土台をつくる。②読み聞かせの効果を科学的に分析し、今後の活動に活かす。③「こころの脳」でコミュニケーションをとる「読み聞かせ」により子育てのストレス減少と、子どもの問題行動の減少を図る。④義務教育での音読導入手法を確立する、というものです。

補正予算 学校給食共同 調理場候補地土壌等調査 業務委託料486万円

寺泉地内に建設を予定している候補地について、立地上の安全を担保するため、5か所の地質調査を実施するものです。

候補地の選定にあたっては、敷地の広さや用途地域、配送の条件等をもとに比較して、最適な候補地を選定したと議会に説明がありました。市有地約2万㎡の一角に建設し、児童センター等への提供や食物アレルギー対応も予定しています。



調理場の建設候補地

平成30年6月定例会議案等に対する賛否一覧表

（下記以外については全会一致で可決されています）

議案等名	議席番号 議員氏名	議決 結果	賛成 反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
				宇津木正紀	浅野敏明	金子豊美	内谷邦彦	平進介	鈴木富美子	渡部秀樹	今泉春江	梅津善之	赤間泰広	小関秀一	五十嵐智洋	蒲生光男	安部隆	町田義昭	渋谷佐輔
継続審査（請願第1号 種子法廃止に伴う万全の対策を求める請願）の申し出について※		継続 審査	8：7	○	○	○	○	●	○	●	●	●	○	●	○	●	●	○	／

賛否が分かれたものについて掲載しています。議長（渋谷佐輔）は採決に加わらない。※継続審査とすることに○は賛成、●は反対。

★平成30年6月定例会に提出されたすべての議案等の議決結果は市議会のホームページに掲載しています。

一般質問

市政全般について、11名の議員が質問しました



浅野 敏明

内谷市政これまでの実績と今後の市政運営について

弁 答
引き続き市政を担わせていただきたい

Q. 今後長井市の課題解決に向けて重点・優先的に取り組む元気な人づくり、賑わいと働く場づくり、活発な地域づくりの施策は、まちづくりの礎を築くものであり、これからの市政の舵取りが最も重要になります。市長の任期は6か月余りとなりました。次期市長選に向けての考えとこれまでの実績の評価及び今後の市政運営について伺います。

A. 市民の皆さまのご理解、ご協力があったからこそ、実績に結びつきました。持続可能

なまちとして、我々の次世代にバトンタッチするのが私の使命とっておりますので、ぜひ、引き続き市政を担わせていただきたいと存じます。

Q. 定住自立圏構想は、中心市と近隣市町が相互に役割を分担し連携・協力することにより、必要な生活機能を確保し置賜圏域における定住の受け皿を創る取り組みなど、今後の市町が生き残りを託す必要不可欠の取り組みだと思いますが、この構想に期待することについて伺います。

A. 長井など置賜圏域の住民が、これからも安心して暮らしていけるよう、課題を解決し、活性化を一層推進していくことに期待をしています。

Q. 10月1日から開始するコンビニ交付サービスのポイントと周知について伺います。

A. マイナンバーカードの利用により、専用端末を置く全国どここのコンビニでも証明書の交付が受けられます。広報ながい掲載等さまざまな機会をとらえてカードの普及とコンビニ交付の周知を図ります。



社会福祉協議会



コンビニ交付の専用端末機



五十嵐智洋

公共施設の公民館利用を

弁 答
広く利用できる公共施設整備を検討する

Q. 中央地区の各自治公民館は、老朽化が激しい建物が多く、改築や大規模な修繕を行うには多額の費用が必要です。世帯数が減少している現状では負担は難しく、どの地区でも将来の維持管理が大きな課題になっています。自前の公民館を持たない地区もあり、旧長井小第一校舎、新庁舎など、公共施設の一部を休日や夜間、公民館として使用できるように検討すべきです。

A. 新庁舎の一部には市民交流スペースやギャラリーなど

を設置し、また、旧長井小学校第一校舎は利用しやすい料金に設定する予定です。公共施設のセキュリティ等の課題もありますが、公民館活動の支援策と併せて利用策を検討します。

Q. 社会福祉協議会の保育士、学童支援員は、臨時職員の比率が高く、待遇面などから離職者が減りません。子育て支援の質を確保し、若い世代の雇用環境を改善することが人口維持政策の柱であることから、社協に対する補助金を増額し計画的に正職員登用を図るべきです。待遇改善は、消費、納税、地元定着など、市に大きな利益をもたらします。

A. 待遇改善については同感です。社会福祉協議会の計画にもよりますが、市として補助金を増額することは可能です。今後の保育に対する需要、あるいは社協と民間保育施設とのバランス等を考慮しながら、保育環境・雇用環境の充実に向け、社協と連携し、適切な施策を推進してまいります。



宇津木正紀

なぜ西根児童センターは認定こども園か

弁 待機児童対策のひとつの方法

Q: 市の保育計画を変更し、西根児童センターが平成31年度以降も市の直営として運営することになった理由はどのようなものですか。

A: 保護者からの直営に対する要望や、保育職員の今後の人員体制などを検討し、直営の継続としたものです。

Q: 西根児童センターを認定こども園としての整備も検討することになったのはどうしてですか。

A: 待機児童対策のひとつの方法として、認定こども園と

しての整備も視野に入れ、検討する方針を示しました。

Q: 市が保育施設運営のノウハウを維持するためにも保育施設を永続的に直営していくべきと考えます。保育士の採用と人事配置はどのように考えていますか。

A: 西根児童センターの職員の定員を満たすため、あと一人は採用したい。今後は、社会福祉協議会との人事交流も検討したいと思っています。

Q: すみれ学園は児童発達支援事業所として昨年度末には15人の登録がありました。重要な仕事をしている職員の身分と継続雇用年数は。

A: 身分は定時補助職員です。長い職員では12年、平均3年の継続雇用です。

Q: すみれ学園の職員の待遇改善と施設整備に国、県から3分の2の補助を受けるために社会福祉協議会に運営を移管できませんか。

A: 施設整備も必要ですので、補助対象となる社会福祉協議会に運営移管をお願いしたいと考えています。



支障木の伐採が急がれる置賜野川



西根児童センター



平 進介

置賜野川の支障木の早期伐採を

弁 国、県と協議しながら優先して進めたい

Q: 市内河川の中で、特に置賜野川に繁茂する支障木は、丈も高くなり防災や景観の点から早期伐採が必要です。

昨年7月の九州北部豪雨災害は、大量の「流木」が橋や鉄橋に引っ掛かり流れをふさぎ堤防決壊や越流で被害が拡大したとの専門家の分析です。

今年度、「最上川官民連携プラットフォーム」が設立され、支障木の伐採が進められるようですが、置賜野川の伐採を優先的に進めるよう働きかけをすべきです。

A: 最上川、置賜野川、置賜白川において、官民連携プラットフォームのモデル地区として指定を受け、9月頃をめどに伐採企業の募集や選定を行う予定です。

野川の支障木伐採を優先することも必要と思っていますが、白川については、かわまちづくり事業も進めることになるので、今後国や県と協議をしながら進めてまいります。

Q: 市の玄関口、長井駅の駅西親水広場は、水路の流れが悪く水たまりの状態で、芝生は雑草が生い茂っています。

新庁舎の建設に合わせメダカやホタル、スズメシ等が生息する自然に近い親水公園に整備し、市民の憩いの場と遠来からのお客様をお迎える玄関口にしてはどうですか。

A: 市民や市外からのお客様を迎えられるような市の玄関口となる水辺空間をつくるためには、いろいろと工夫が必要だと考えています。長井のシンボルとして活かせるよう、アイデアをいただきながら整備を検討いたします。

Q. 観光ボランティアガイドの養成を真剣に考えていく必要があるのではないのでしょうか。例えば、「おらんだの長井検定」を多くの市民に周知し、受験していただき、ガイドの養成につなげていく考えはありませんか。

A. また、有償ガイドとボランティアガイドは、連携しながらすみ分けが必要だと思いますが、今後の対応はどのように考えているのでしょうか。

A. 案内ができる方の底辺拡大に有効な手段ですので、実



鈴木富美子

交流人口に対応できる観光ガイドの養成を

弁

**ガイドの底辺拡大をめざし
検定実施を検討**

施できる方法を検討します。案内の有償・無償については、観光局の企画商品を組み中で整理していきます。

Q. 本町のテナントミックス施設『クロスバ』の中に設ける「まちの駅」は、今後どのように活用していくのでしょうか。

A. 中心市街地活性化基本計画における目標達成事業として、人の流れと賑わいを創出するとともに、チャレンジシヨップ併設により起業・創業支援を行います。

Q. ホストタウンの受け入れによる、長井市民との交流はどのように考えているのでしょうか。市民にタンザニア連合共和国をもっと知っていただく必要があるのではないのでしょうか。

A. 将来の長井を担う青少年らに、国際感覚を養っていたくため、ホストタウン事業に取り組みました。まずは、タンザニアの選手も出場する10月の長井マラソン大会を、ひとつの契機したいと考えています。



再生可能エネルギーが期待される下水道センター



観光ボランティアガイド（黒獅子の里案内人）

Q. 市全体のバランスを考えて宅地開発事業を進めるうえで、各地区の地域づくり計画と宅地開発事業を連携させながら、宅地開発事業検討委員会の専門的な知識や意見に、地域の方々の考えもプラスすれば、より効果的な事業になると思いますがいかがですか。

A. 宅地開発事業計画を地域づくり計画と連携するため、各地区の代表を集めた委員会の設置や、コミセンとの情報交換等ができるような場の設定を検討します。



金子 豊美

宅地開発事業には地域づくり計画との連携が必要では

弁

**コミセン等と情報交換し
各地区との連携を検討**

Q. 公共下水道の下水汚泥を利用し、再生可能エネルギーを導入したいことから、研究に関する支援と協力を、必要な予算も含めて県関係に要望していますが、今後どのような取り組みをしていくのかお聞きます。

A. 本市単独では下水汚泥の絶対量が少なく、再生可能エネルギー導入の可能性が低いことから、県の指導のもと、近隣市町と公共下水道事業全体の広域化を検討する中で、汚泥の再生利用を検討します。

Q. 下水汚泥を再生可能エネルギーとして活用できるようになれば、道路の消雪等にも利用できると思われ、さらに、将来的には小さな拠点を中心にコミセンとの連携を図りながら、より効果的に活用できると思いますがいかがですか。

A. 下水汚泥の再生可能エネルギー化は、今後広域での検討となり時間を要するため、現状では、コミセンと連携の可能性がある「小水力発電」など、他の再生可能エネルギーの活用を検討します。



町田 義昭

学校給食共同調理場
建設予定地の安全確保を

弁 安全性を確認するため
答 土壌等の調査を行う

Q. 調理場の建設予定地は、20年以上前に、確か釣り堀として利用され、宅地造成のため埋め立てられたと記憶しています。当時の法律は緩く、残土や少々の産廃などを含んでも許された環境でした。市が購入した年、当時の面積、金額、また、購入した目的をお聞かせください。

A. 学校給食共同調理場については、築50年以上で老朽化が激しく、安全・安心な給食の提供には施設の整備が必須です。

この候補地については、平成6年に約1万9千㎡を2億2336万9千円で当時の所有者から土地開発公社が購入したものです。目的は、日鍛バルブ株式会社が本市への進出にあたり、市に対し福利厚生施設や社員寮の設置のための用地確保の依頼があったことから先行取得したものです。

Q. 調理場は子どもたちの生命を預かる施設であり、一点の油断もあつてはなりません。当時の埋め立て方法では安心・安全の担保はありません。

調理場や公共施設として利用するのなら、土壌、水質調査など確認作業を行い、市民に安心・安全の報告が必要だと思います。考えをお聞かせください。

A. ご指摘のとおり、学校給食共同調理場移転の候補地として考えた場合、子どもたちに提供する給食を調理する敷地の安全性を確認するためには、事前に土壌等に関する調査をしておくことは必要と認識しており、その準備を進めています。



新市庁舎建設予定地



調理場建設候補地



今泉 春江

要望を反映した
市庁舎建設を

弁 要望、意見を生かした
答 設計を検討

Q. 市庁舎建設は市民が一番関心を持っています。市庁舎の建設は長井市発展の基礎となります。

議会でも出された意見や提案、要望を最大限に検討し市民のために大きく反映されるべきです。進捗状況はどうですか。

A. 基本設計業務委託契約を締結し、具体的な配置や平面図の素案の検討を始めました。9月中旬に案としてまとめ、市民に説明会を開催し、議会からの意見をいただきます。私有地部分、グンゼ、協同薬

品工業を含めた区域の測量を実施中です。市民サービスを最優先とするため、提案、要望、意見を十分生かした設計を検討していきます。

Q. 米沢市で過労死労災認定の事例が発表されました。長井市でも不当な解雇や違法な労働の相談があります。市民の労働状況を把握し、問題の解決のため、相談窓口を開設してはどうですか。また、鶴岡市が実施している非正規雇用労働者を正社員に転換した事業者に奨励金を支給する、正社員化促進事業奨励金事業の創設を実施してはどうですか。厚労省キャリアアップ助成金や県の奨励金の上乗せによつて事業主は正社員化に積極的となり、労働者は正社員に転換され希望が持てます。

A. 労働問題の相談は市民相談室において行い、労働基準監督署や社会保険労務士相談を案内しています。市の奨励金の創設は地域の状況と事業主の意見なども把握し、財源とともに考えていく必要があると考えています。

Q: 昨年3月の一般質問で、一定面積の農地を工業用地とする場合、県の認可が必要で、地域住民の理解を得、地元県議会議員の力をお借りし、粘り強く活動するとの答弁でしたが、1年経過しての状況を伺います。また、企業誘致に向け、長井市の特徴や他にない魅力、誘致に向けての強い思いを表すハンドブックが必要ではないですか。

A: 企業誘致にパンフレットは必要と考えています。しかし、本市には現在ご紹介でき



内谷 邦彦

企業誘致に向けてのハンドブックが必要では

弁 答
企業誘致ができる
新産業団地に取り組む

る工業団地や用地がないため、誘致活動はできない状況にあります。

まずは新産業団地の実現に取り組み、今後、長井市の特徴や魅力を入れたパンフレットを検討していきます。

Q: 長井病院の建て替えに関して、現在見込まれる補助金は、国土交通省耐震対策補助金1億7700万円となっていますが、これ以上見込まれる補助金はないのですか。また、現病院建設時の補償金と新病院建設費用補償金との関わりはどのようになる予定ですか。現病院での精神科病棟や外来駐車場は借地となっていますが、現在の借地料と今後の対応について伺います。

A: 第3期都市再生整備計画事業を立地適正化計画策定と合わせ、都市再構築戦略事業の申請準備をしています。旧市立病院の起債の一括償還が必要なく、新病院の償還額も現在の額を大きく上回らないと考えています。借地料は年736万円で、企業団所有の敷地で十分と考えています。



農業法人が経営する農地



他市の企業立地ハンドブック

Q: 平成28年度から始まっている新規就農・移住定住促進事業を今後広げていくための課題は何ですか。また、長井市としての問題点は何ですか。

A: 本市の農業は初期投資の大きな土地利用型がほとんどです。果樹、畑については、面積や生産量が小さいため本市のイメージが伝わりません。

Q: 市内の農業法人への受入支援や農業法人そのものが魅力ある経営をしていくための支援、そして、地域全体として協力していくことも必要だと



梅津 善之

新規就農・移住定住促進事業の課題は

弁 答
新規就農希望者にも伝わる
農業モデルの創出を

思いますがどう考えますか。

A: 新規就農者は独立よりも雇用を目指しています。大規模化、集団化、法人化へ向かう土地利用型の農業等において雇用創出を図ってまいります。

Q: 新規就農者に対し、機械等への助成を行っています。農地の賃貸や提供はどう考えていますか。50アール要件などの変更、見直しが必要と考えますがどうですか。

また、新規就農者と農地付き空き家のマッチングなども考えられませんか。

A: 現在の研修生は1年後に独立予定です。農地確保は喫緊の課題で、面積緩和も検討中です。また、農地付き空き家の提供も検討してまいります。

Q: 新規就農・移住定住促進事業を含めた長井市全体の農業振興の考え方はどうですか。

A: 就農者の募集を通じて、雇用も可能な法人経営のあり方や、果樹・畑作における6次産業化等に取り組み、新たな農業モデルを創出してまいります。

Q: 不燃ごみ用指定袋が大きい過ぎて、いっぱいになるまで時間がかかり、もつと小さなサイズの袋が欲しいというご意見があります。茶碗1個、皿1枚割れても30ℓの袋では大き過ぎもつたないと思います。さらには、割れ物を長期間家庭に置くことは危険です。不燃ごみ用指定袋の小型サイズの導入を提言します。

A: 指定有料ごみ袋は、置賜3市5町で構成する置賜広域行政事務組合の取り扱いであり、そこで小さいサイズの不燃ごみ

弁 答
置賜広域行政事務組合
の担当者会議で検討

**不燃ごみ用袋の
小型サイズを導入すべき**



赤間 泰広

み袋のニーズ及び導入による影響等を検討する必要があります。高齢世帯やアパート住まいなど、生活様式が多様化する中、ごみの取り扱いも柔軟な対応が求められています。

Q: 3月以降、はしか(麻疹)の発生が相次いでおり、国立感染症研究所によると、全国12都府県で計149人(5月13日まで)の患者が確認されているとのこと。今回の感染ルートは海外からの感染で、海外では今なお流行している国が多く、2020年は東京五輪で、今後長井市にも多くの外国人が訪れることが予想されます。長井の人たちを守る決意と今後の防疫体制の強化についてお聞きします。

A: 麻疹ワクチンの効果は非常に高いことから、り患予防の重要性を周知しながら積極的な接種勧奨を実施し、接種率の向上を図っていく考えです。防疫体制強化のため、きめ細かい情報提供と予防接種を受けやすい環境を整えながら感染症予防に関する知識の普及啓発に努めてまいります。

厚生常任委員会行政視察

平成30年4月12日～14日

沖縄県うるま市、^{きんちゅう}金武町



現在使用している不燃ごみ袋

ヨコミネ式教育法の 最大の目的は自立

うるま市

うるま市のハッピーネス保育園で行っているヨコミネ式教育法の最大の目的は、自立です。ヨコミネ式の体操を通して、自分のことは自分ですることにより、自己を確立していきます。保育士や保護者が、できたことを最大にほめていくことで自信とやる気につながっています。

他の子どもと競い合うことにより、お互いに意識しながら負けたくない気持ちから、やる気と競争心が芽生えます。できた子がお手本を示して、教え合っています。保護者からの反響は大きく、発表会後のアンケートには感謝の言葉がたくさん寄せられました。



ハッピーネス保育園

保育士確保対策事業

うるま市では、平成29年の待機児童数が333人となっています。保育士が大幅に不足しているため、各種の保育士確保対策を行っています。保育士試験受験者支援事業や保育士再就職促進助成金事業、保育園見学ツアーなどを実施して保育士の確保に努めています。

健康増進施設整備

金武町

金武町に返還された米軍ギンバル訓練場跡地の利用が進められています。

ヘルスケアセンターは、筋肉や骨、関節など病気やけがを治療する整形外科で生活習慣予防のため運動治療を行っています。フィッティングセンターは、膝の痛みに対処する義肢装具を製作しています。海洋療法児童リハビリセンターは、発達障害児支援として児童デイサービスを実施。海域でのトレーニングを含めた感覚統合治療を行っています。

予算特別委員会総括質疑

旧長井小学校第一校舎 指定管理事業の収入増を

宇津木正紀委員 旧長井小学校第一校舎の指定管理料4600万円に対し、収入を160万円しか見込んでいません。大人の学びなおしを企業の社員研修などで、キャリア教育を修学旅行などで利用してもらい収入を増やせないですか。

地方創生参事 指定管理者がまだ決まっていらないのでなんともいえませんが、収入が増えるような取り組みも検討していきたいと思っています。

委員 白川河川緑地公園整備事業で、なぜ駐車場の整備を一番先に行うのですか。

建設参事 この事業の工事分は、基盤となる整正（整地）や親水護岸、管理道路、階段工事などは国土交通省が整備し、駐車場の舗装や広場の芝の吹付けなどは市が行います。工程は年次計画で、国土交通省の基盤工事の次年度に市が工事を行います。昨年度で駐車場の整正が完了しましたの

で、今年度市が舗装工事を行います。全体計画は長井市が国土交通省の一年遅れで35年度までの工程です。



長井小学校旧第一校舎

旧長井小学校第一校舎 自体を魅力あるものに

内谷邦彦委員 旧長井小第一校舎指定管理料について、昨年3月の予算総括での答弁では、フル稼働後は収入に合わせ減額し、公共事業以外は完全自立を目指すとのことでしたが、今回の積算内容では無理な状況ではないですか。

地方創生参事 現時点ではカフェなどの飲食機能が決まっておりますが、決まった時点で収益を上げ、管理料の減額に結

びつけていきたいと思っています。

委員 道の駅から第一校舎へ、そして市内に誘導とのことですが、第一校舎自体に魅力がなければ無理なのではないですか。また、活用計画を見ると2階に保管庫を設置する予定ですが、これだけの費用をかけた建物に保管庫としてデッドスペースをつくることは、もったいないと思いませんか。

地方創生参事 キャリア教育などの学びと交流の施設としての魅力や、指定管理者等のアイデアにより魅力あるものに、保管庫については、広い部屋ですので一部展示場にするなど今後協議いたします。

しゃくなげ寮は、そもそも 行政で建設すべきでは

梅津善之委員 しゃくなげ寮は、今回新たに土地を購入し補助事業として建設、移転するという予算になっていますが、行政が積極的に携わっていくことはできないのですか。

市長 行政で運営すべきという考えもわかりますが、社会

福祉法人等が主体になっていると、国や県から補助が受けられる現状であるため、基本的には行政が主体で建設するよりは、事業主体の社会福祉法人やNPO等の運営に対して行政が支援していくという体制がふさわしいと思います。

委員 旧長井小学校第一校舎は将来維持していけるのか不安ですがどう考えていますか。

地方創生参事 維持できるかどうかという前に、キャリア教育の場とか学びの交流の場として使い続けなければならぬ施設であり、地域全体への経済波及効果が重要だと思います。人件費や保守点検の固定費は、一般財源で対応せざるを得ませんが、維持できるように国の支援措置活用を協議していきたいと思っています。



しゃくなげ寮

■一般会計補正予算第1号の概要（補正予算総額2億3,612万円）

- ・オリンピック・パラリンピックホストタウン誘致準備事業1,404万円（長井マラソンへのタンザニア選手招致等）
- ・障がい福祉サービス事業所整備事業1,605万円（しゃくなげ寮移転整備への補助金）
- ・斎場維持管理業務6,416万円（斎場の外壁改修や屋上防水改修工事等）
- ・河川緑地整備事業3,097万円（白川河川緑地の駐車場等の整備）

■一般会計補正予算第2号の概要（補正予算総額2,624万円）

- ・長井小学校第一校舎利活用事業1,558万円（雨漏りや経年劣化による腐朽、損傷部分の補修等の追加工事）

※キャリア教育：将来、社会的・職業的に自立するために必要な力を育てること、働く意義や職業観を学ぶこと。

政 務 活動費

議員の調査研究活動に必要な経費の一部として、地方自治法及び市条例に基づき、政務活動費を交付しています。議員は、収支報告書に収支内訳書や視察報告書、領収書を添付して議長に報告しています。これらの書類については、議会事務局において閲覧や情報公開請求による公開をしていますが、より透明性を高めるために、昨年度から議会だよりや市議会ホームページでもお知らせしています。

平成29年度 収支報告総括表

対象期間：平成29年4月～平成30年3月／交付の時期：前期（4月～9月）分は4月、後期（10月～翌3月）分は10月
交付金額：議員1人当たり月額10,000円／残額がある場合は、翌年の4月30日までに返還

（単位：円）

項目※ 氏名	調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳 情活動費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	合計額	返還額
宇津木正紀			147,204							147,204	0
浅野 敏明			38,880				13,580	74,232		126,692	0
金子 豊美	42,420						12,528	73,128		128,076	0
内谷 邦彦	80,600		86,595							167,195	0
平 進介			97,200					29,484		126,684	0
鈴木富美子	42,420						47,012	32,400		121,832	0
渡部 秀樹	16,051		60,156				50,000			126,207	0
今泉 春江			43,200				85,680			128,880	0
梅津 善之			57,240					63,876		121,116	0
赤間 泰広							58,117	62,446		120,563	0
小関 秀一		33,240						87,770		121,010	0
五十嵐智洋			15,298					88,551		103,849	16,151
蒲生 光男			80,884				50,000			130,884	0
安部 隆	※政務活動費の交付申請をしていません。									0	0
町田 義昭			64,824				7,672	28,987		101,483	18,517
渋谷 佐輔		53,250					27,759	40,728		121,737	0
合計額	181,491	86,490	691,481	0	0	0	352,348	581,602	0	1,893,412	34,668

※支出項目の説明（政務活動費を充てることができる経費の範囲）

調査研究費	議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
研修費	議員が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広報費	議員が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費
広聴費	議員が行う住民からの市政及び議員の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
要請・陳情活動費	議員が要請、陳情活動を行うために必要な経費
会議費	議員が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資料作成費	議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	議員が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
人件費	議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費



請願

継続審査

種子法廃案に伴う
万全の対策を求める請願
(請願者 置賜農民連
会長 小林茂樹氏
長井市農民連
会長 遠藤重夫氏)

人事

**農業委員会委員の
任命に同意**

増田 治彦 さん
(下伊佐沢) 新任

次回 9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
	8月	20	21	22	23	24
		総務	文教	厚生	産業・建設	常任委員長会
		常任委員会協議会				
26		27	28	29	30	31
		招集告示		議会運営委員会		9月 1
2		3	4	5	6	7
		本会議(開会) 決算特別委員会		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	8
9		10	11	12	13	14
		本会議 (一般質問)	総務	文教	厚生	産業・建設
		常任委員会				15
16		17	18	19	20	21
		決算	決算	決算	予算	
		特別委員会			特別委員会	22
23		24	25	26	27	28
		予算 特別委員会		本会議 (表決・閉会)		29

◎請願の提出期限は、8月17日(金)の予定です。

◎すべての会議を傍聴できます。正式な日程は、市議会のホームページなどでご確認ください。

みなさんの傍聴をお待ちしています

議場での傍聴は、市役所3階の傍聴席入り口で、住所、氏名等を受付簿に記入するだけで傍聴できます。

ぜひ議場にお越しください。

質問内容などは、市のホームページで事前にお知らせしています。



インターネットでも議会中継をご覧ください。9月定例会からスマートフォンやタブレット端末でも視聴できるように、準備を進めています。

[長井市議会ホームページ](#)

[長井市議会](#)

[検索](#)



浅野 敏明 鈴木富美子
内谷 邦彦 ○平 進介
金子 豊美 ◎渡部 秀樹
(◎委員長 ○副委員長)

ながい市議会だより 編集特別委員会

6月議会の一般質問の答弁で
内容市長は4期目を目指すと表
明しました。市長と議会は市民
が直接選挙により選ぶ、二元代
表制となっています。また、執
行機関である市長と議決機関で
ある議会の関係は車の両輪に例
えられます。全くの対等な立場
に立つて尊重し補い、市政に対
して政策提言や市民の皆さんの
声を反映させるため、活発な議
会にしなければなりません。今
後とも議会の内容を分かりやす
くお伝えできるよう紙面作りを
行っていきます。(T・A)

議会事務局

TEL (87) 0812

編集後記

常任委員会活動報告

文教常任委員会 6月13日



4月にオープンした「あやめ公園テニスコート」を視察しました。スポーツ振興くじ助成金を活用し、全天候型（砂入り人工芝）コート4面新設とナイター設備を含む競技施設の大規模改修等を実施したもので、利用者からは好評とのことでした。また、調理場候補地の現状も確認しました。

厚生常任委員会 6月14日



建替え予定の公立置賜長井病院を視察しました。6階建ての北病棟は昭和45年に建設、築47年を経過しかなり老朽化が進んでいました。管理棟や旧南病棟を含めすべて解体撤去し、新たに整備する予定です。総工費約36億円、平成33年のオープンを目指しています。

産業・建設常任委員会 6月15日



水陸両用バスの試乗会

水陸両用バスの試験運行が7月6日から行われました。「川のみなと長井」を発着点とし、ボランティアガイドの案内により、ながい百秋湖を航行するルートで、運航は8日までの3日間行われ、今後の観光資源として検討します。



本町テナントミックス施設「クロスバ」を視察しました。2つの駅（長井駅と道の駅）と商業施設を結ぶ商店街のシンボルとなる施設経営を目指すそうです。また、㈱長井グリーンパワー（木質バイオマス発電）を視察。順調に稼働・経営をしていると説明を受けました。



おすすめの風景



ながい百秋湖

今回のおすすめの風景は、「野川まなび館」から「ながい百秋湖」までの風景を提案いたします。これからの暑い時期、涼しさを求めて足を延ばしてみても、いかがでしょうか？